



春の組織拡大月間(4月～5月)始まる！ 目標は10%、135人！ 全支部力合わせやり抜こう！ 3月29日 拡大決起集会(出陣式)

3月14日 千代田総行動に参加のユニオンちよだの組合員(記事は3面)



現在、組合員数は1328人！

いよいよ春の組織拡大月間が始まります。CU東京は、結成10周年です。こうとう支部の277人を先頭に、三桁の支部が4支部、50人以上の支部が7支部と続いています。それぞれ多くの支部がこれまでの最高の峰を築き、2019年を迎えました。この3月、1328人の到達です。

寄せられる相談に応え

一人ひとりに寄り添い解決しています

働く環境が大きく変化し、労働運動、労働組合活動にもその対応が求められています。今、労働組合は個別紛争に応え、誰でも1人でも労働者の権利を守る組合が切に求められています。CU東京は14支部・協議会で一人ひとりに寄り添い問題解決に当たっています。CU東京は個別労働相談の対応に存在感が高まってきています。

4月、5月の2か月間、目標10%135人

全支部達成めざします

CU東京は結成10周年です。6月22日は第11回定期大会を迎えます。10周年に1500人組合をつくろうと奮闘しています。4月～5月の2ヶ月間取り組みます。組織の10%が目標です。全支部達成をめざします。

春の組織拡大決起集会開催

団結を高め、みんなで取り組もう

3月29日、CU東京は全支部からの参加をえて、春の組織拡大の決起集会(出陣式)開きます。支部でも春の拡大の意思統一が大事になります。組合員みんなに呼びかけ成功させることがカギです。春闘、花見、メーデー、憲法集会な組合員の交流の場を作り、組合員みんなで取り組みましょう。

支部から、早速、加入の報告が続き、現在24人です。出足早い奮闘が始まっています。

いっせいで地方選挙のたたかいと結んで

3月、4月に一斉地方選挙が戦われます。私たちの暮らしに、消費税、国保料、最低賃金などかわりがあり重要です。結んで取り組みましょう

CU東京文京支部100人の壁に挑戦

なかなか100人の壁が突破できません。毎年確実に増えてはいるのですが、できそうでできなかったのが100人の組合です。現在94人あと6人です。今回の拡大月間で何としても突破したいと決意しています。

私たちの組合CU東京は新しい形の組合です。時代に適合していると確信しています。将来的には爆発的に増えるはずだと思っています。そこに到達するまでの苦しみ。今回は腕力を使ってでも三桁を狙います。それが将来の糧になるでしょう。

CU文京支部書記長 山田三平

日本HP解雇争議解決報告集会 70人の参加で青木さんの 勝利を祝う 地域労組こうとう



日本ヒューレットパカード（日本HP）で13年間、業務用プリンターのメンテナンスの仕事をしていた青木さんは、最初はアルバイトで直接雇用され、そのあと日本HPの都合で派遣や請負で働かされ、あげくのはてに2015年4月「業務縮小」を口実に解雇されました。青木さんは2016年3月、「解雇撤回」などを求めて日本HPと派遣会社であるマンパワーを相手取り東京地裁に提訴。東京地裁は証人調べのあと和解協議を進め、昨年12月14日和解が成立、解決しました。

勝利解決報告集会は、3月20日、江東区総合区民センターで、弁護団や支援の仲間、地域労組こうとうの組合員など70人が参加。地域労組こうとう・小倉副委員長の開会挨拶に続き、弁護団を代表して鹿島弁護士（東部法律）は経過報告で「地裁は、最初から『地位確認』は無理との態度で和解金額のスタートも低かった、それを引き上げ出来たのは11回に及ぶ日本HP前での社前行動や法定外の闘い、6人の弁護団の奮闘の闘い。日本HPは社前行動のたびに正門を閉鎖、顧客からも不審に思われたに違いない」と述べました。CU東京・平山副委員長の音頭で乾杯、「いろそら合唱団」のコーラス、地評・久保常幹、東京争議団共闘の小関議長、江東区労連の清水副議長、全印総連アサガミプレスセンター労組の金澤委員長、

第一興商と闘った関川さん、青木さんと日本HPと一緒に働いた社労士の池上さん、代々木総合法律事務所の鷺見弁護士、埼玉総合法律事務所の伊須弁護士、東京東部法律事務所の西田弁護士から青木さんへのお祝いの言葉を頂きました。

青木さんがお礼の挨拶を述べ、江東区労連の加藤事務局長が閉会の挨拶を行い勝利報告集会を閉じました。

CU東京の結成10周年 心から拍手を送ります

CU東京の結成10周年に心から拍手を送ります。労働組合運動を通じて女性の地位向上に日々貢献されている貴ユニオンの活動に、いつも励まされています。

誰にも相談出来ずにひとりで悩んでいる労働者がたくさんいます。働き方に関わりなく誰でも入れる個人加盟が魅力です。私も知り合いに声をかけたいと思います。

先月「こみゅーと」紙にも案内のあったプロレタリア文学作家小林多喜二を偲ぶ「多喜二祭」では、昨年年中のゼロ大ホールでの小樽出身の香山リカさんの講演等も話題になり、1200人近い来場がありました。11月には、多喜二縁りの地の小樽の「文学ツアー」にも参加して、とても啓発されました。



新婦人中野支部では、女性の人権確立、ジェンダー平等めざし「セクハラは許さない」学習会を開き、消費税10%反対署名、安倍改憲NO! 3000万署名、ヒバクシャ国際署名と合わせ、シール投票など対話を広げています。赤ちゃん・親子リズム、絵手紙、麻雀、書道、ストレッチ、パッチワーク等々、小組（サークル）活動も活発に取り組んでいます。貴組合の益々のご発展を期待します。

新日本婦人の会中野支部 支部長 平井佳子

第90回中央メーデー

5月1日 東京代々木公園 メインスローガンは「8時間働いて普通に暮らせる賃金・働くルールの確立」
三多摩メーデーは井の頭恩賜公園で開催

5・3憲法集会

5月3日 11時～有明・東京臨海防災公園です。

2019年第1次の千代田総行動に参加

3月14日 ユニオンちよだ

3月14日ユニオンちよだは、2019年の第1次の千代田総行動に参加しました。

朝、一斉に千代田区内の主要な駅頭で朝ビラ宣伝、午前中は、全国港湾の仲間と共に丸の内仲通りから東京駅前経由でデモ行進して経団連前でアピールしました。



新栄不動産ビジネス(株)社前行動

午後、男女差別問題で争議

中であるAGCグリーンテック(株)の親会社AGC(株)へ要請しましたが、頑なに要請書の受け取りを拒否するという姿勢でした。

その後、日本橋茅場町にある(株)美工へ解雇撤回を求めた要請行動を行いJAL争議団も駆けつけて連帯の挨拶をしてもらいました。本件は、Yさんが親の介護休業中に不当に解雇された問題です。

最後は、東新宿に移動し新栄不動産ビジネス株式会社に対する要請行動ですが、会社側は執拗にビデオ撮影を行い妨害行為を続ける中、要請及び宣伝を行いました。本件は、警備員として24時間勤務するNさんの未払い残業代を求めているものです。この会社は、前回の宣伝中に、マイクを奪い投げ捨てたり、ユニオン役員のスマートフォンを地面にたたき落としたりと悪質な妨害行為を行いました。現在、未払い残業代と不法行為における損害賠償を求めて係争中です。

「春の拡大は本部目標をやりきる」 中島委員長

CUあだち第7回大会

CUあだち7回大会が、東京土建足立支部会館で、3月13日午後16時半から14人の参加で開催しました。

川田昌幸さんを議長に選出し、中島優次委員長のあいさつ、来賓のCU東京平山和雄副委員長、足立区労連大滝慶司議長、顧問上野仁(特定社会保険労務士)から挨拶がありました。



経過報告は館副委員長、方針は宮下書記長、会計報告飯塚美智子さん監査報告を石川直美監査からそれぞれ報告されました。経過では「8件の交渉、駅頭宣伝3回など活動報告」「役員会や組合員交流ができなかった反省」、方針では「執行部体制の隔月開催」「労働相談員の増員」「つながりを生かした拡大」などが提案され承認されました。

「労働相談はやり抜く」

討論のまとめで書記長から「労働相談はやり抜く」、閉会のあいさつで委員長から「春の拡大は本部目標をやりきる」の決意が述べられました。足立支部は、3月の労働相談で3人が組合に加入しています。

大会で選出された新役員は次の通りです。

委員長 中島優次(東京土建)、副委員長 館幸雄、書記長 宮下武美、書記次長 保坂達也(東京土建)、三好真(区労連) 会計飯塚美智子、執行委員 増子今朝雄、平田潤(区労連)、瀧口孝司、石神俊文、監査:美濃山智子、石川直美、顧問 宮本山起(社労士)の各氏です。

《女性センター泊り込み学習交流会に参加しました》

CU渋谷、丹野典子さん

消費税と社会保障の学習会は、学んだ事が多すぎて書ききれませんが、ちゃんと学んで事実、実際を知り、“ポーっと生きてちゃいけない!!”と思いました。世界で1番、くにに税金を納めてる日本国民。平和と生存を重んじた憲法の下、税金が平和に生存するために使われる社会・日本でなくちゃ!

分散会では、多くの職場の現状報告や、組合活動報告を聞きました。どこも大変な難しい問題に直面しています。女性が元気に働き続けられるように、一部分の切り取りされた情報に惑わされず、社会を見る目を育み、声を上げ、学習を続け、皆さんと繋がっていきたいと思いました。参加の皆さんから、沢山の元気を貰いました。ありがとうございました?



(清瀬東久留米分会の堀口まみこさんも参加、感想を寄せています。「2日間お世話になりました。他職種の人達の話が聞けて良かったです。女性が仕事を続けていくのは大変だと改めて思いました。働く人達が繋がって、今の状況を変えていかなければと思います」 ※ 3/23,24開催 CU東京からは5人参加しました。渋谷支部が団結マーチを披露しました。寺川知子

「地域、職場からの草の根運動の力で、いのち・くらしを大切に作る東京を」

東京社保協49回総会

3月24日(日)東京社保協第49回総会がけんせつプラザ東京で、「地域、職場からの草の根運動の力で、いのち・くらしを大切に作る東京を」のメインスローガンの下で開催され、23団体、26地域から119人が参加し、



地域や職場の実態と運動交流が行われました。

CU東京本部と各地域社保協に加わる組合員からの発言もなされました。西多摩社保協でCU三多摩組合員の宮田和志さんは「国保税の子どもの均等割りを減免させた(あきるの市)経験」について発言、「各自治体の国保運営協議会を公募化させ、委員を送ることが力になる」と報告しました。

安倍政権の2019年予算案には、軍事費を7年連続引上げる一方、医療・福祉を削って消費税10%増税するもので、いのちと健康、くらしを脅かす内容であること。今年は統一地方選、続く参議院選が行われる、これを絶好の機会として草の根から安倍政治ノーの声を上げよう、と訴えられました。

東京ディズニーリゾート利用券(割引) 新年度の案内が始まります

CU東京共済会

CU東京共済会は、組合員の福利厚生活動の一つとして、「2019東京ディズニーリゾート・コーポレートプログラム利用券」を活用して組合員、家族の福利厚生に役立てる事業を行っています。割引内容と利用方法は次の通りです。

■利用券(1,000円の補助)の利用方法

- ・組合員は、デズニーランド、デズニーシーのパークチケット購入の際に「利用券」を利用者一人につき一枚(1,000円の補助)利用できます。
- ・組合員は、利用人数分の枚数を支部へ申し込み



ます。

- ・利用券は、申し込み枚数が、本部より組合員本人の住所へ郵送されます。
- ・利用券は、年間五枚(人数、回数合計)を上限とします。

■利用期間：2019年4月1日～2020年3月31日

自転車保険の定期募集が始まります 新しい介護・がん補償も案内

東京労働共済会

東京労働共済会は、好評の自転車保険の定期募集と、昨年秋にプレ企画で、新しい企画として、介護・がんの補償を案内しました。2019年4月から初めて定期募集がスタートとします。

■自転車保険

- ・助け合う仲間の保険だから安心
- ・時短交渉サービス付き
- 1年間 4900円 家族全員補償
- 自転車事故によるケガと賠償責任を補償
- 保証期間 2019/7/1～2020/7/1
- 申し込み締切 5/15

■介護補償

- ・要介護3以上認定に一時金
- ・100万、200万、300万円の3タイプ
- ・本人はもちろん、親、家族にも備えることができます。

■がん補償

- ・がんと認定された時に一時金100万円
- ・本人または家族も加入できます。

■介護・がん補償いずれも

- 保証期間 2019/7/1～2020/7/1
- 申し込み締め切り5/15

詳しくは資料参照、CU東京、東京労働共済会に

■政府のデータ偽装、捏造は止まりません。毎月勤労統計は、調査をすればするほどデータラメ、政府のゴマカシ、隠ぺいは深まるばかり。今度は「家計調査」の消費が増えている数字に不自然さが指摘されて。■一斉地方選がスタートしました。消費税、国保料など国民の生活の問題が焦点。私たちにとっても切実。組合員に声をかけることから始めよう。■働き方改革の「高度プロ制度」、「新36協定」が4/1からスタートします。職場からのたかひが重要です。学んで話し合い闘おう。